

布施市役所産業課統計係編

[布施市農家統計調査概要 第三回

(昭和十四年)

始

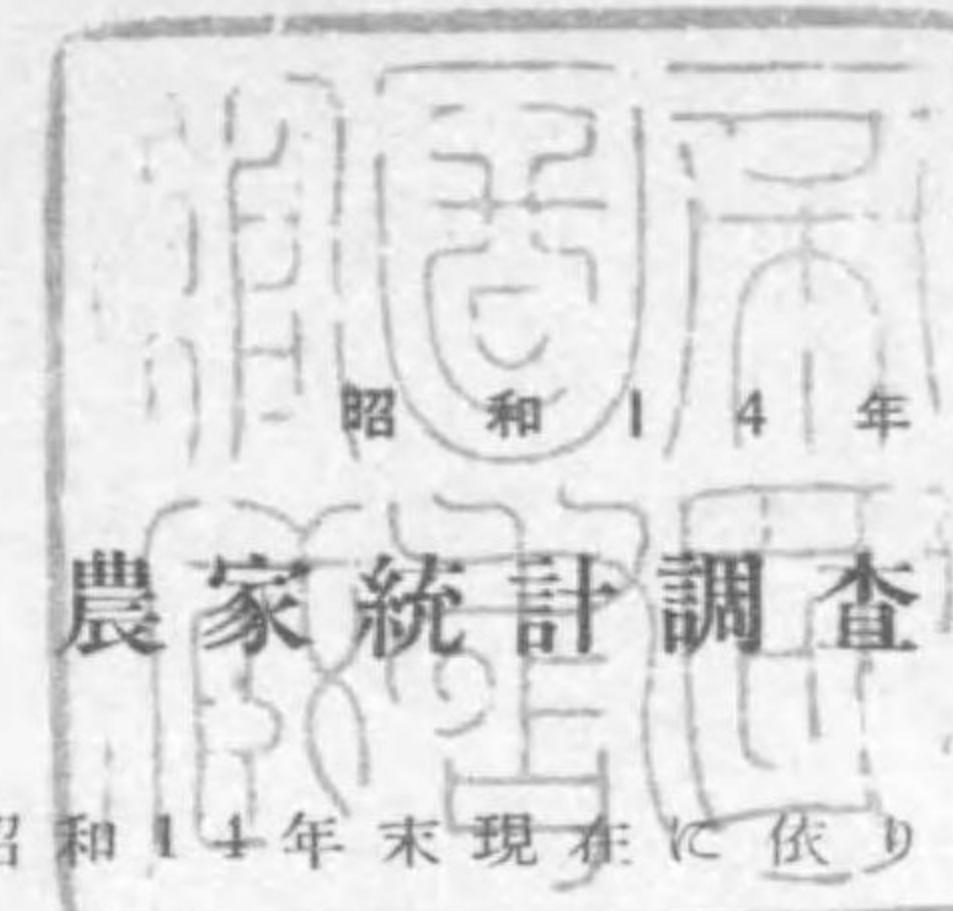


第 3 回

# 農家統計調査概要

昭和 14 年

布施市役所



## 農家統計調査概要

1 本書は昭和14年末現在に依り実施したる第3回  
布施市農家統計調査の結果概要を記述及び統計  
の二編に分ち收録したものである。

2 表中事實なきものは「-」、単位は「・」、數字の千位  
百萬位は「,」、單位に満たざるもののは「0」を以つ  
て示し其の他の符號を以つて區別したものは該  
表に註記した。

3 區域による區分は部落の近接して區別する必要  
を認めぬものは一區と見做し 29 区に分ち計上  
した。



布施市役所産業課統計係

1424  
925

## 目 次

### 記 述

第1章 調査概要.....	3
1 調査目的.....	3
2 調査範囲.....	3
3 調査項目.....	3
4 調査方法.....	5
5 調査機関.....	5
第2章 総 説.....	6
1 最近の布施市農業事情概観.....	6
2 農業事情總覽.....	7
3 農耕從事人員.....	8
4 副業.....	9
5 耕作面積.....	10
6 農業經營事情.....	11

### 統 計 表

参考表 (耕地面積・農家戸數・農産額) .....	17
1 農家總覽 .....	19
2 農家及耕地 .....	20
3 農家戸數・從事人員別 .....	22
4 農家戸數・耕作面積別 .....	24
5 農家戸數・副業種類別 .....	26
6 農家戸數・田畠=依リ分チタル耕作面積別 .....	28
7 農家戸數・經營=依リ分チタル耕作面積別 .....	30
8 農家戸數・從事人員=依リ分チタル耕作面積別 .....	30
9 農家戸數・自作小作別 .....	32

### 記 述

第1章 調查概要

1 調査目的 本調査は本市に於ける農家戸數及びその耕作段別の構成を明らかにし、農業經營改善の基礎資料を與へん爲に行つたものである。

2 調査範囲 昭和14年12月末日現在に於いて布施市内に現住する農家に就き本市に於いて耕作すると否とに拘らず之を悉く包含してゐる。但し準農家は之を除外した。

3 調査項目

## 農家統計調查票

### 農家統計調査票記入方ニ關スル注意

- 1 農家氏名 農業ニ從事スル家族ノ戸主又ハ世帯主ノ氏名ヲ記入シ1世帯ニ本調査票1枚ヲ使用スルモノトス。戸主又ハ世帯主ガ農業ニ從事セズソノ家族ニ從事スルモノアルトキハ家族中農業從事者ノ代表者名ヲ記入セラレタシ。
- 2 現住所 町名又ハ大字名ヲ記入セラレタシ。
- 3 土着又ハ移住ノ別 大率明治時代以前ヨリソノ部落ニ居住スルモノヲ土着ト見做シ、大正時代以後他ノ市町村ヨリ移住シ來リタルモノヲ移住トシテ調査シ、該當ノ部分ニ「○」ヲ附セラレタシ。布施市内ノ他ノ調査區ヨリ轉住シ來リタルモノハ移住トセズ土着トシテ調査セラレタシ。
- 4 移動ノ年月及事由 布施市内ニ於ケル轉任ノ有無、又ハ市外ヘノ退去等其ノ他参考トナル事項ヲ記入セラレタシ。
- 5 農耕ニ從事スル家族人員 ソノ世帯内ニテ農耕ニ從事スル人員（世帯主ヲ含ム）ヲ、副業ノ有無ニ拘ラズ男女ニ區別シテ何名ト記入シ、常備ハ之ヲ含ムモノトシ季節的傭人及ビ日傭ハ之ヲ除外セラレタシ。
- 6 副業 戸主又ハ世帯主、或ハソノ家族ノ代表者（農家氏名欄ニ掲ヶタル者）ニテ副業ニ從事スル者（農業以外ニ他ノ職ニ從事スル場合ハソノ收入ノ多寡ニ拘ラズ之ヲ副業ト見做ス）ノ職名ヲ戸主欄ニ記入シ、家族人員中農業ト其ノ以外ノ職業トニ從事スル者アルトキハ其ノ職名ヲ家族欄ニ記入セラレタシ。副業ハ可成具體的ニ何々電氣會社員、何々商、何々工場職工ト記入セラレタシ。家族欄ニハ特ニ農家氏名欄ニ掲ヶタル者トノ續柄ヲ記入シ、弟何々銀行員長男何々職工ト記入セラレタシ。
- 7 布施市内ニ於ケル耕作段別 自作地、小作地ヲ各田畠ニ區分シ布施市内ノミノ耕作段別ヲ記入セラレタシ。耕作段別ハ畝以下ハ四捨五入スルモノトス。
- 8 出作地段別 布施市外ニ耕地ヲ有スルモノハ之ヲ出作地段別欄ニ記入セラ

レタシ。但シ布施市内ノ他ノ調査區ニ耕地ヲ有スルモノハ之ヲ含マズ特ニ注意ヲ要ス。

- 9 家畜頭數 牛馬頭數ハ年末現在ニヨリ調査スルモノトス。牛馬ヲ飼養スルモ年末現在ニソノ農家ニ居ラザルモノハ之ヲナキモノトシ、又借用ノ牛馬ニテモ年末現在ニソノ農家ニアリシモノハ之ヲ有ルモノトシテ計上シ其ノ頭數ヲ記入セラレタシ。其ノ他ノ欄ニハ豚、山羊、綿羊等ヲ前項ニ準シテ計上シ其ノ家畜名及ビ頭數ヲ記入セラレタシ。但シ産業統計上調査ノ必要ナキモノハ計上チ要セズ。鶴、鶩ハ6月末日現在ノ飼養羽數ヲ記入セラレタシ。但シ牛、馬、豚等ノ牧場又ハ養鶴ヲ專業トスル農家ハ其ノ旨ヲ特ニ記入シ、頭數及ビ羽數ハ記入ノ必要ナキモノトス。

- 4 調査方法 農家統計調査票（昭和13年12月末日現在により調査記入したるもの、昭和14年中に農耕したるものについては新に作成）に依り昭和14年12月末日現在を以つて各該當農家に就き聽取調査を行なしたものである。又耕作段別の不明瞭なるものは耕地カードにより計上した。

- 5 調査機関 布施市産業課統計係に於て之を擔當し、本市農林統計調査員38人を任命しその擔當區内に現住する農家を直接調査し統計係之を集計したものである。

## 第2章 総 説

1 最近の布施市農業事情概観 農業事情を考へるに當つて先づ本市勢の現状を見る爲に人口増加趨勢を述べやう。昭和14年12月末日現在の本市推計人口は 121,868人、世帯數 26,637 で之を昭和10年國勢調査の結果より見れば(同人口 95,898人世帯數 21,008) 人口 25,970人(27.1%) 世帯數 5,629(26.8%) の激増を見てゐる。又その前回の國勢調査の結果に比すれば次表の如き著しい增加を示してゐる

	人口	世帯數
昭和14年12月末日	121,868	26,637
10年(國勢調査)	95,898	21,008
5年( )	63,009	14,542
大正14年( )	39,781	9,313
9年( )	26,420	5,782

以上の如く顯著な人口の膨脹に伴つて本市の経済事情も亦著しい躍進を示してゐる。

	昭和13		昭和12		昭和11	
	生産額	同割合	生産額	同割合	生産額	同割合
總 額	48,241,344 円	100.00	30,732,991 円	100.00	19,991,331 円	100.00
工 產 物	46,722,913	96.85	29,339,547	95.47	18,405,489	92.44
農 產 物	1,068,265	2.21	1,061,153	0.45	1,143,650	5.74
畜 產 物	432,166	0.70	314,567	1.02	354,050	1.78
水 產 物	18,000	0.04	17,862	0.05	8,142	0.04

生産額の膨脹について農業は漸次工業に壓縮せられた姿となり、昭和13年に於いては全生産額中の僅に 2.21% を占めるのみであり又農家戸數も昭和13年末に於いて全世帯數中の 4.16% を占めてゐるに過ぎない。然も農家1戸當の生産額を見れば昭和10年には 731 圓、同11年 800圓、同12年 841圓、同13年 869圓と増加せるに反し農家1戸當の耕作段別は

昭和10年 8.2段、同11年 8.1段、同12年 7.0段、同13年 7.1段、同14年には 7.8 段となり略逆の趨向を辿つてゐる。

而して大阪府の状況について比較すれば次の通りである。

(昭和13年)

	農家1戸當耕作段別	農家1戸當生産額
大 阪 府	7.2段	750圓
大 阪 市	6.5	665
堺 市	7.8	2,473
岸 和 田 市	6.4	908
中 河 内 郡	6.8	784
布 施 市	8.1	755

2 農業事業總覽 昭和14年12月末日現在に於ける本市現住農家戸數は 1,107 で前年の事實に比すれば 123 戶(11.1%) を減少し、現住世帯數(昭和14年12月末日現在) の 4.16% を占めてゐる。

現住農家戸數の内本市内に耕作せるもの 1,093 戶(98.7%) で出作者 135(12.2%) である。又出作者中、本市内にも耕作せるものは 122 戶出作のみを行ふもの 13 戶である。

現住農家を居住地域によつて見れば、前年と同じく長田 136 戶で最も多く、衣摺 84 戶、御厨 81 戶、荒木 66 戶、森河 65 戸 等これに次いでゐる。

出作者は御厨 32 戶、友井 31 戶、新家 23 戶、荒木 12 戶、菱屋東 10 戶、小若江 9 戶、岸田堂 5 戶、衣摺、南蛇草の各 4 戶、大蓮、北蛇草の各 3 戸、上小坂、中小坂の各 1 戶等でその多きものは何れも市の周邊部に位する部落であり隣接町村に出作するものである。

現住農家を土着移住別に區分すれば土着者 1,094 戶、移住者 13 戶で土着者が總数の 98.8% でその大部分を占めてゐる。移住者は三ノ瀬高井田・新喜多、新家、南蛇草、各 2 戶、大平寺、上小坂、大蓮、

北蛇草が各1戸で概ね寄留者の多い地域である。

現住農家を經營別に分てば、専業者 809戸 (73.1%) 兼業者 298戸 (26.9%)、であり、又自作 180戸 (16.4%)、小作 695戸 (63.5%) 自作兼、小作 220戸 (20.1%) と區分せられ、耕作段別の廣狹別によつて見れば

5段未満	326戸
5段以上1町未満	426
1町以上2町未満	328
2町以上3町未満	17
3町以上	10

の如くである。

**3 農耕從事人員** 昭和14年12月末日現在に於ける本市現住農家の農耕に從事する人員（家族員を含む）は總數 2,058人で、男 1,378人 (67.0%)、女 680人 (33.0%) で前年に比すれば總數に於て 215人 (10.4%)、男 171人 (12.4%) 女 44人 (6.5%) の減少を示してゐる。

即ち農家1戸當 1.86人の割合となり、これを區域別について見れば菱屋東2.62人で最高を示し西堤2.49人、森河内2.40人、友井2.34人荒本2.26人がこれに次ぎ、大平寺1.27人、荒川、永和1.14人、三ノ瀬の1人が最低となつてゐる。

昭和13年末現在に於ける本市生産年齢（満15歳以上）（市統計係推計）に屬するものは 75,244人（男 38,709人、女 36,535人）であるからこれと對比すれば農耕從事人員は 2.7%（男 1.8% 女 0.9%）で極めて僅少である。

次に農家戸数を農耕從事人員別に區分すれば1人の從事員は461戸 (41.6%) で専農 263戸 (57.0%)、兼農 198戸 (43.0%) を占め次いで 2人構成が 427戸 (38.6%) で専農 346戸 (81.0%)、兼農 81戸

(19.0%) 3人構成 156戸 (14.1%) 専農 147戸 (94.2%) 兼農 9戸 (5.8%) 4人構成 48戸 (4.3%) 専農 40戸 (83.5%) 兼農 8戸 (16.5%) 5人構成 15戸 (1.1%) 専農 10戸 (83.5%) 兼農 2戸 (16.7%) で 6人構成 7人構成 10人構成各1戸（専農）あるに過ぎない。即ち1人の從業員をもつ小勞力を以つて營むものが最も多く人員の多きものほど戸數も減じてゐるが専農については2人構成のもの最も多く1人構成のものに次ぎ、兼農は1人構成のもの大部分を占め、人員の多きものほど戸數は著しく減少してゐる。

又耕作段別と從事人員との配合について見れば6段未満では1人構成が最多數を占め 318戸で、2人構成 159戸が之に次いで居り6段以上では2人構成が最も多く 268戸で1人構成の 143 戸、3人構成の 123 戸が之についでゐる。

**4 副 業** 昭和14年12月末日現在に於ける農家戸数 1,107戸の中兼農者は 298戸で前年に比較すれば 93戸 (31.2%) の減少を見えてゐる。兼農者の多き區域は前年と同じく衣摺長田が最も多く各39戸で、北蛇草29戸、大蓮、友井の各 21戸 御厨、柏田、吉松の各17戸等がこれに次ぎ、現住農家戸数との割合に於ては三ノ瀬 100.0% (6戸)、岸田堂 87.5% (7戸) が高率を示し足代、長堂 80.0% (4戸)、藤戸新田 75.0% (3戸)、柏田、吉松 51.5% (17戸)、大蓮 48.8% (21戸) 北蛇草 48.3% (29戸) となつてゐる。

更にこの營む副業を職業大分類によつて區分すれば商業 126戸 (42.3%) で工業 82戸 (7.5%)、其他の有業者 62戸 (20.8%) 公務自由業 13戸 (4.4%)、交通業 8戸 (2.7%) 農業 7戸 (2.3%) の順位となつて居り、商業の多きは小賣經營をなす者及青物行商をなすもの多きによる。

**5 耕地面積** 昭和14年12月末日現在に於ける、本市耕地面積は總數 8,638段で田 6,580段(76.2%)、畑2,058段(23.8%)であつて前年に比すれば、前年末現在の總數 9,349段(田 7,207段—77.1%、畑 2,142段—23.8%)より擴張138段(田117段、畑21段)潰廢700段(田 612段、畑 88段)、となつて居り、差引田627段、畑84段、計711段の減少を見てゐる。

この中本市現住の農家によつて耕作せる段別及び入作段別の割合は次の如くである。

	布施市現住農家耕作			入 作	
	耕地面積 段	面 積 段	同割合	面 積 段	同割合
總 数	8,638	7,597	0.879	1,040	0.121
田	6,580	6,040	0.918	540	0.082
畑	2,058	1,557	0.757	501	0.243

即ち全面積の 87.9% が市内在住農家の耕作地であり、残りの 12.1% が入作である。出作について見れば總面積 4,809畝でその内訳を見れば田 3,754畝(78.1%)、畑 1,055畝(21.9%)であつて、出作をなせる農家1戸に付き 35.6畝の割合となつて居り、之によつて見れば入作 1,041段に對し出作が僅に 481段であるから 560段の入作超過を示してゐる。出作地を農地の現住區域について觀察すれば前年と同じく友井が最も多く 1,067畝御厨が之に次ぎ 1,040畝で總出作面積の 43.8%を占めてゐる。

農家1戸當平均耕作段別(出作地を含む)は 78.0段(田 59.4段、畑 18.6段)、又從事人員1人當平均耕作段別は 42.0段(田 32.0段、畑 10.0段)、で前年より僅かの増加を來してゐる。更に區域別にみれば農家1戸當につき御厨 121.7段で最高位を占め、南蛇草の 95.0段、長田の 91.3段、西堤の 87.8段、新家の 86.3段、柏田、吉松の 79.6段

衣摺の 79.2段等が次ぎ、三ノ瀬の 13.0段、荒川・永和の 17.6段が最低位を示して居り、大率市の周邊部が高位である。

田畑面積の配合については田 100に付畑 25.9の割合であるが、區域によつて見れば、森河内 186.5、三ノ瀬 185.0、荒川・永和 108.5 大蓮 7.0、柏田・吉松 8.3、で著しい區域的特色が顯はれてゐる。この配合は地形、地質上或は人文地理上多くの影響を受けるものであるが森河内が 186.5 の高い割合を占めてゐるのは同地方が全國有数の園藝農業地帶であること、共に刮目すべき現象である。

本市現住農家の耕作面積を經營種別によつて分てば自作地 22,532 畝、小作地 53,441畝(出作地を含ます)である。

**6 農業經營事情** 昭和14年12月末日現在に於ける本市現住農家の農業經營事情について見れば 1町未満の耕作者 811戸(73.3%)、1町以上2町未満 272戸(24.6%)、2町以上3町未満 19戸(1.7%)、3町以上は僅に 5 戸(0.4%)で 1町未満の小耕作者が最多數を占めて居り細分すれば

	農家戸數	農家戸數		農家戸數
		段 階 3—4	段 階 8—9	
總 数	1,107	120	64	
段 階		95	59	
0—1	34	102	272	
1—2	71	79	19	
2—3	101	86	5	
		30以上		

の如くで5段以上6段未満を耕作せる者が最も多く、5段以上6段未満に次いでゐる。又區域別に見れば 1町以上の耕作者は御厨に最も多く 52 戸あり、長田 49 戸、衣摺 26 戸、西堤 22 戸、等が之に次いでゐる。更に累年の状況について見れば次の如くである。

	段 0-5	段 5-10	段 10-20	段 20-30	段 30-
昭和 14	421	390	272	19	5
13	443	536	232	14	5
12	456	484	296	9	3
11	611	609	190	16	4
10	636	621	202	18	5

田畠の各耕作段別に区分し、農家戸数を見れば次の如くである。

段 0-5	田				計
	段 0-5	段 5-10	段 10-20	段 20-30	
畠	555	336	165	13	1,069
	12	18	4	2	36
	—	—	—	2	2
	—	—	—	—	—
計	567	354	169	17	1,107

又耕作面積を自作小作別に区分すれば

段 0-5	自 作	小 作	自作兼小作
0-5	80	316	25
5-10	47	256	87
10-20	49	129	94
20-	7	10	7

の如くで自作小作共に 5段未満のもの最も多く、兩者を兼ねるもの  
は1町以上2町未満が最も多い。

更に専農兼農別に分てば次の通りである。

	農 家 戸 數			
	段 0-5	段 5-10	段 10-20	段 20-
専 農	239	316	233	21
兼 農	182	74	39	3

即ち専農者では 5段以上1町未満のものが多く、5段未満のものが之

に次いで居り、兼農者は 5段未満のものが最も多數を占め 5段以上  
1町未満が之に次いでゐる。耕作段別と從事人員との關係について  
農家戸数を見れば専農に於ては 5段未満のものの中 1人構成のもの  
123戸、2人構成 88戸、3人構成 24戸、4人構成 4戸、5段以上1町  
未満では 1人構成 96戸、2人構成 148戸、3人構成 54戸、4人構成 17戸  
5人構成 1戸、1町以上2町未満では 1人構成 41戸、2人構成 103戸  
3人構成 65戸、4人構成 15戸、5人構成 8戸、6人構成 4戸、2町以  
上では 1人構成 3戸、2人構成 7戸、3人構成 4戸、4人構成 3戸、  
5人構成 2戸、7人構成 1戸、10人構成 1戸の割合となつて居り、而  
して 5段以上1町未満中 2人構成のものが最多數を占め、5段未満  
の1人構成、1町以上2町未満の2人構成が之に次いでゐる。又兼  
農では 5段未満中 1人構成は 137戸、2人構成は 41戸、3人構成は 2戸  
4人構成は 2戸、5段以上1町未満では 1人構成 48戸、2人構成 23戸  
3人構成 1戸、4人構成 2戸、1町以上2町未満では 1人構成 13戸  
2人構成 17戸、3人構成 17戸、4人構成 3戸、5人構成 1戸、2町以  
上では 3人構成 1戸、4人構成 1戸、5人構成 1戸となつて居り、  
5段未満 1人構成が最多數で、5段以上1町未満の1人構成の順位  
となつてゐる。

統計表



















# 9 農家戸數・自作小作別

(昭和14年末)

	總　　數		自　　作		小　　作		自作兼小作	
	戸　數	人　員	戸　數	人　員	戸　數	人　員	戸　數	人　員
総　　数	×12 1,095	×12 2,039	180	311	695	1,211	220	517
1 足代・長堂	5	7	—	—	5	7	—	—
2 三ノ瀬	6	6	—	—	6	6	—	—
3 荒川・永和	7	8	—	—	6	6	1	2
4 太平寺	11	14	—	—	11	14	—	—
5 岸田堂	×1 7	×1 12	1	1	6	11	—	—
6 高井田・新喜多	45	100	6	12	32	66	7	22
7 森河内	65	156	8	17	43	103	14	36
8 川俣堤	25	52	4	10	12	19	9	24
9 西	43	107	12	28	14	27	17	52
10 長藤戸	136	257	21	39	86	142	29	76
11 新田	4	9	1	3	3	6	—	—
12 稲田・橋本	59	119	6	10	48	99	5	10
13 新家	×2 38	×3 86	6	14	21	42	11	30
14 荒本	66	149	6	11	45	96	15	42
15 御厨	81	132	5	10	54	80	22	42
16 菱屋東阪	34	89	4	6	22	53	8	30
17 上小阪	24	32	5	5	16	23	3	4
18 中小阪	39	48	13	13	20	28	6	7
19 下小阪	12	25	3	13	6	8	3	4
20 實持江	20	35	1	1	18	29	1	5
21 小若江	×1 28	×2 57	5	8	19	39	4	10
22 友井堂	×8 45	×13 101	13	24	24	60	8	17
23 近江堂	54	80	17	24	21	29	16	27
24 柏田・吉松	33	44	6	9	20	23	7	12
25 金岡	—	—	—	—	—	—	—	—
26 大蓮	43	62	4	6	33	47	6	9
27 衣摺	84	137	15	22	50	75	19	40
28 南蛇草	21	28	3	5	13	15	5	8
29 北蛇草	60	86	15	20	41	58	4	8

×出作ノミヲナス者ヲ別掲ス。

昭和15年9月15日印刷  
昭和15年9月20日發行

## 布施市役所

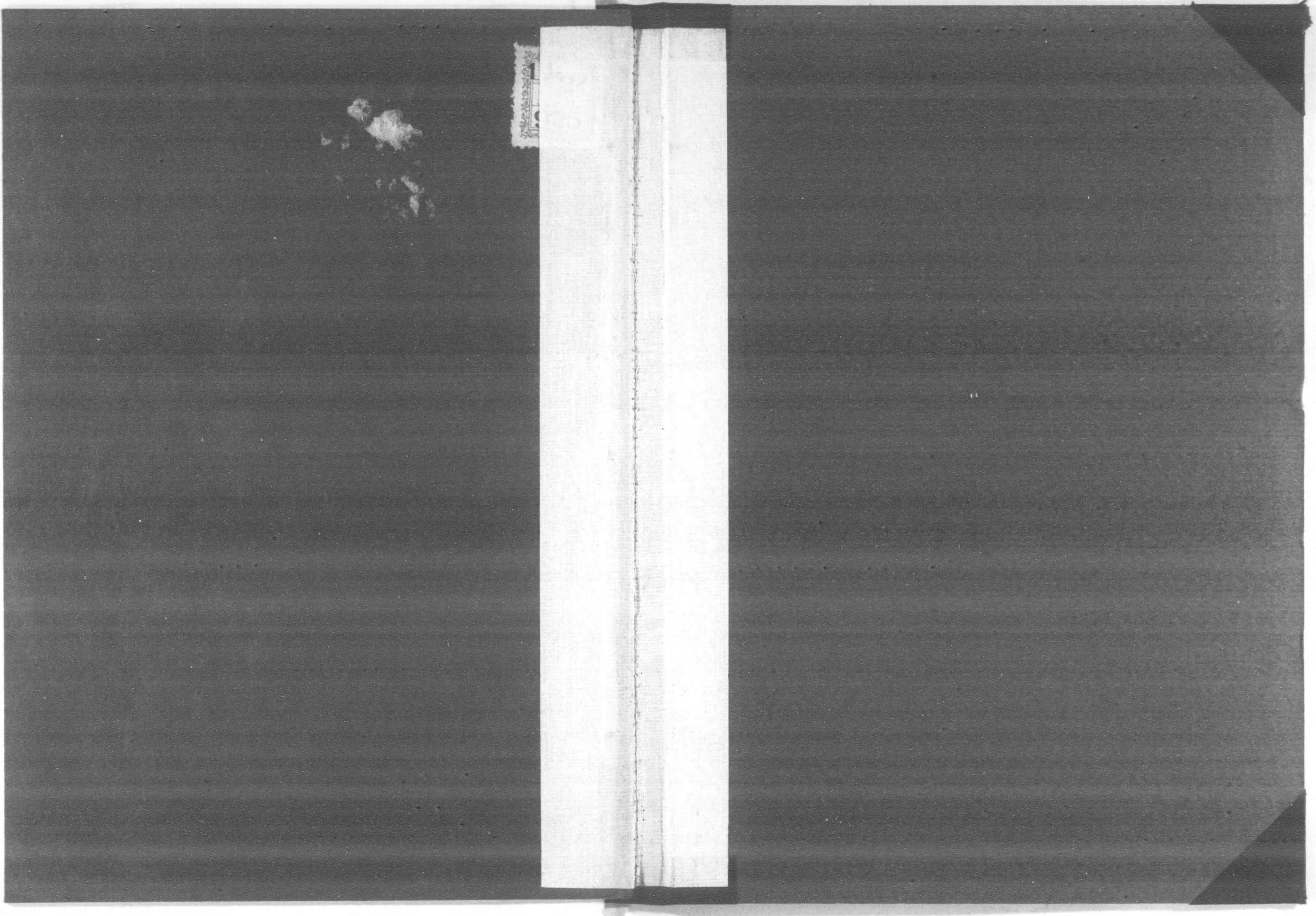
大阪市天王寺區勝山通一丁目

印刷者 金山實

大阪市天王寺區勝山通一丁目

印刷所 帝國印刷所

電話天王寺⑦1522番



14.24

14.24-925



1200501164006

25

日文

14.24

925

終